

# 2018 年度ダイバーシティ推進研究交流発表会・情報交換会 アンケート調査結果報告書（2/15）

- 1) 調査目的 本調査は、研究交流発表会・情報交換会において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2) 調査対象 研究交流発表会・情報交換会参加者全員
- 3) 調査方法 研究交流発表会・情報交換会終了後、アンケート調査票に記入
- 4) 実施日 2019年2月15日（金）

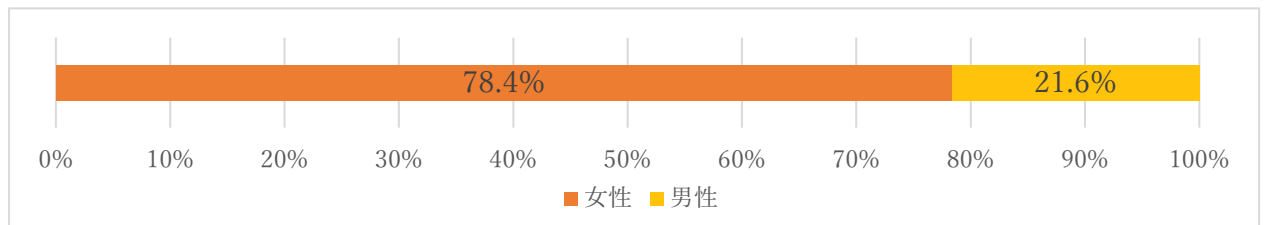
## ■ アンケート集計結果

回答数 対象者 42名、回答者 37名  
回答率 88.1%

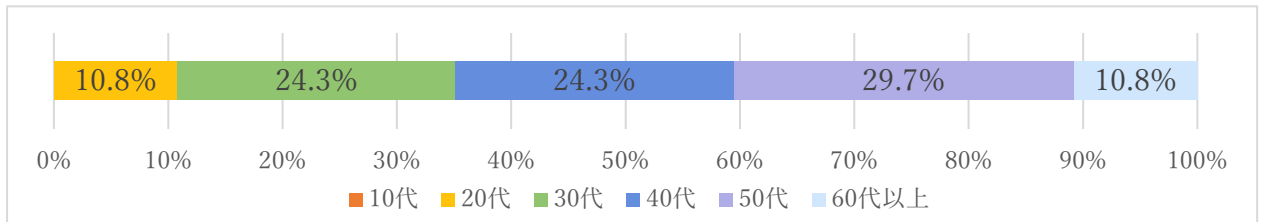
## ■ アンケート調査結果

### ○ 回答者の属性

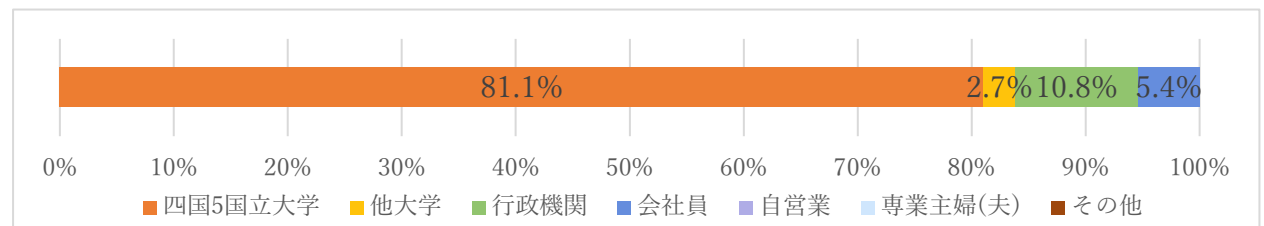
#### ◆ 性別



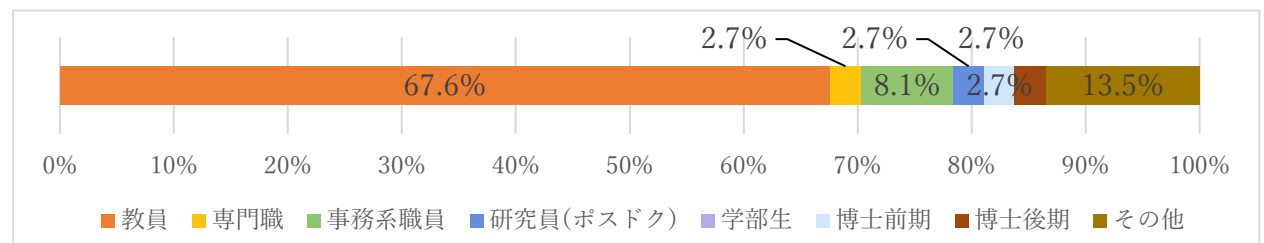
#### ◆ 年齢



#### ◆ 所属



#### ◆ 職種



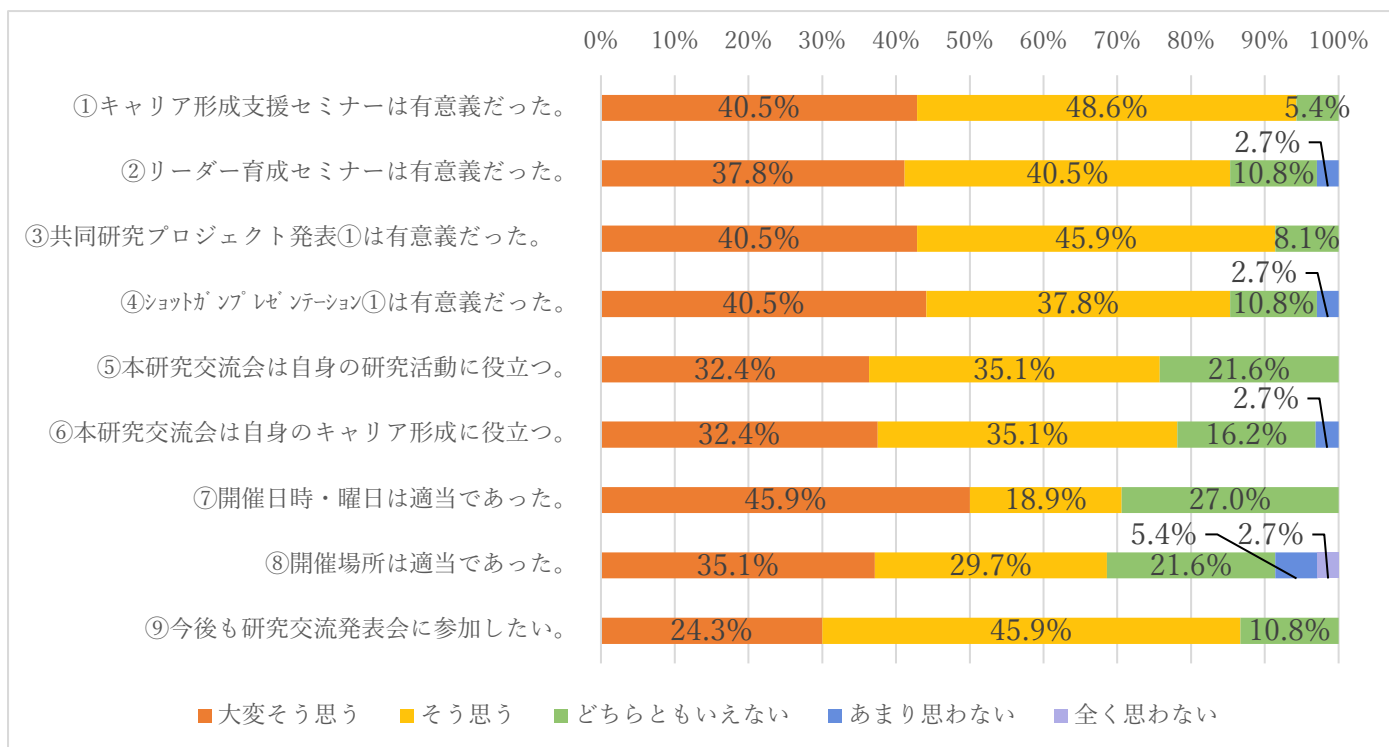
回答者の性別は、女性が78.4%で男性が21.6%であった。

年齢は30代、40代が多く、69.1%で、20代から60代以上まで幅広い年代層の参加があった。

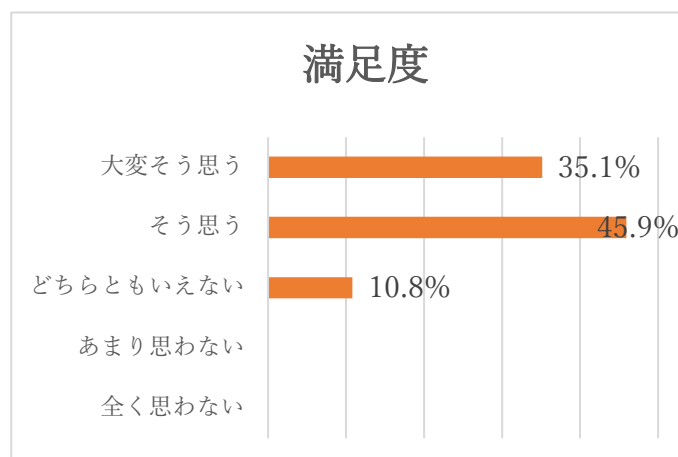
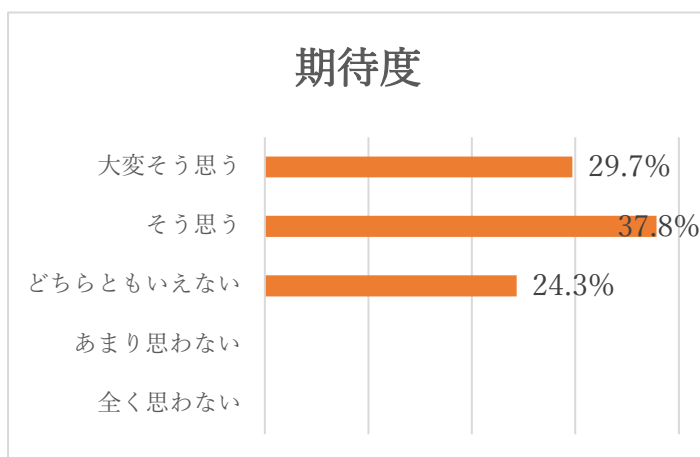
所属は、四国5国立大学が81.1%で、他機関から18.9%の参加があった。

職種は、教員が67.6%と最も多かった。

問 以下の質問事項について、該当するものにチェックをいれてください。

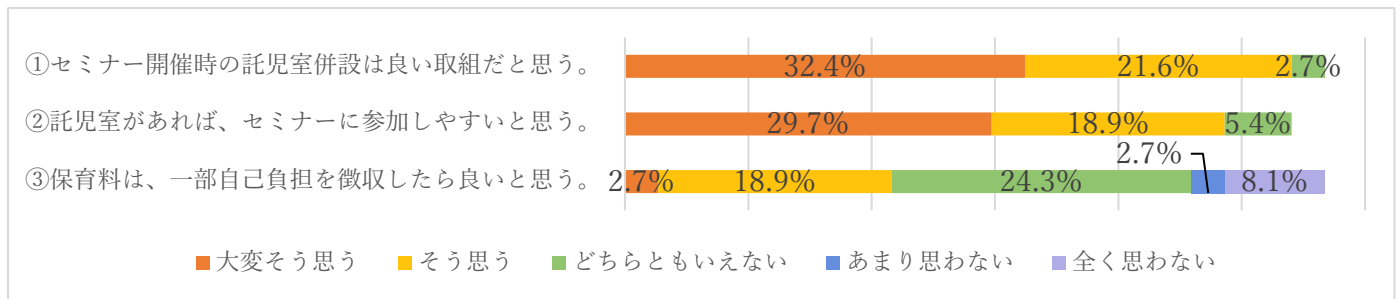


『キャリア形成支援セミナーは有意義だった』に対して、89.1%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『リーダー育成セミナーは有意義だった』に対して、78.3%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、セミナーへの評価は高かった。また、『今後も研究交流会に参加したい』に対して、70.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、ニーズの高いことがわかった。開催形式については、各項目の『適当であった』に対して、『開催日時、曜日』64.8%、『開催場所』64.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、半数以上の方からは、適当な開催形式だったと考えられる。



期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、94.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、74.5%『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は 4.4 点、満足度は 4.0 点であり、期待度、満足度ともに高かったが、満足度が期待度を超えていなかった。

問 託児室を併設したセミナーの開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、54%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、48.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高めであることがわかった。

一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、21.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、24.3%が『どちらともいえない』、10.8%が『あまり思わない』『全く思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。